

## ロボット統計受注・生産・出荷実績 2021年1～3月期【会員ベース】について

### ◆調査概要

「ロボット統計受注・生産・出荷実績 2021年1～3月期【会員ベース】」は、当会の産業用ロボット月別統計調査を基に作成したもので、当会の正会員及び賛助会員対象企業による実績である。

### ◆業況

2021年1～3月期は、受注額が対前年同期比43.2%の増加、生産額が22.1%の増加と、それぞれ前年同期を大きく上回り、それぞれ四半期として過去最高となった。

出荷をみると、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響下、国内向けは依然勢いはなく、主要業種、用途で減少した。輸出は、中国向け中心にアジア向けで好調、北米向けも回復基調となった。一方、欧州向けは依然低調。実装用は5G投資の加速等により、同用途向け輸出額の6割以上を占める中国向けを中心に主要国向けで好調。溶接用は前四半期に続き、欧州を除いて対前年同期比で大幅に増加、底入れ感が出はじめているともとれる。

中国向けは過去最高だった681億円（17年7～9月期）を大きく上回り、840億円と、輸出額の51%を占めた。世界的な新型コロナウイルス感染症の影響に加えて地政学的リスクなど、先行きは依然不透明さが漂うものの、需要を強く牽引している。

受注・生産・出荷の各状況は以下の通り。

### 1. 受注

- ・受注台数：66,905（台）（前年同期比+55.2%）【2四半期連続の増加】
- ・受注額：2,460（億円）（同+43.2%）【3四半期連続の増加】

### 2. 生産

- ・生産台数：59,081（台）（前年同期比+29.6%）【2四半期連続の増加】
- ・生産額：2,074（億円）（同+22.1%）【2四半期連続の増加】

### 3. 出荷

- |          |           |               |             |
|----------|-----------|---------------|-------------|
| ・総出荷台数：  | 60,665（台） | （前年同期比+29.0%） | 【2四半期連続の増加】 |
| ・総出荷額：   | 2,144（億円） | （同+24.7%）     | 【2四半期連続の増加】 |
| 一国内出荷台数： | 10,175（台） | （同▲4.7%）      | 【8四半期連続の減少】 |
| 一国内出荷額：  | 503（億円）   | （同▲4.6%）      | 【6四半期連続の減少】 |
| 一輸出台数：   | 50,490（台） | （同+39.0%）     | 【2四半期連続の増加】 |
| 一輸出額：    | 1,640（億円） | （同+37.7%）     | 【2四半期連続の増加】 |

### 3.1 国内出荷内訳

#### 電気機械製造業向け

- ・国内出荷台数： 3,024 (台) (前年同期比+5.1%) 【8 四半期ぶりの増加】
- ・国内出荷額 : 133 (億円) (同▲6.9%) 【6 四半期連続の減少】

#### 自動車製造業向け

- ・国内出荷台数： 3,478 (台) (前年同期比▲4.6%) 【6 四半期連続の減少】
- ・国内出荷額 : 177 (億円) (同▲1.9%) 【6 四半期連続の減少】

### 3.2 輸出内訳

#### 電子部品実装用

- ・輸出台数： 5,057 (台) (前年同期比+81.9%) 【5 四半期連続の増加】
- ・輸出額 : 729 (億円) (同+58.9%) 【5 四半期連続の増加】

#### 溶接用

- ・輸出台数： 10,436 (台) (前年同期比+45.0%) 【2 四半期連続の増加】
- ・輸出額 : 218 (億円) (同+40.9%) 【2 四半期連続の増加】